

令和防災研究所設立記念シンポジウム

——平成災害史の教訓と令和に向けた課題——

改元による新時代の5月1日を期して、防災研究の充実、防災士制度の発展、国民の防災知識の普及等を目的とする「令和防災研究所」を設立いたしました。その記念として、下記のシンポジウムを開催します。平成の30年間、日本をはじめ世界各地で大規模災害が相次ぎました。災害への対応や備えについて反省と教訓を整理し、今後の防災にどう生かすべきか、令和研究所研究メンバーを中心に議論します。ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

◎日時 **令和元年9月23日（月・祝）14時～16時30分（受付開始13時30分）**

◎会場 **全国都市会館大ホール（右地図赤丸）**

（東京都千代田区平河町2-4-2）

※東京メトロ「麴町駅」から徒歩3分、
「永田町駅」から徒歩4分

◎主催 令和防災研究所

◎共催 認定特定非営利活動法人日本防災士機構

◎参加費 無料（要・事前予約）



【パネラー（令和防災研究所理事・研究員）発表テーマ】

青山 侑（明治大学名誉教授）*コーディネーター

加藤 孝明（東京大学教授）「温故創新～これからの防災の方向性～」

玉田 太郎（防災士研修センター代表取締役）「事前防災教育」

中林 啓修（人と防災未来センター主任研究員）「自衛隊・災害派遣と地域」

成澤 廣修（東京文京区長）「文京区の妊産婦・乳児救護所と避難所開設キットの導入」

橋本 茂（日本防災士機構事務総長）「地区防災計画の推進」

早坂 義弘（東京都議会議員）「災害関連死」

廣井 悠（東京大学准教授）「大都市の防災」

河上 牧子（令和防災研究所主任研究員）「平成時代の災害の概要と特徴」

【ゲストスピーカー】

浦野 修（日本防災士会会長）「日本防災士会の活動」

*発表タイトルと順番は変更することがあります。

*参加された方々からの質問票を受け付け、パネラーが答える時間を設ける予定です。

*参加ご希望の方は、別紙の参加申込書で **03-3556-5535** に **FAX** していただくか、または **office@reiwabousai.info** にメールにて、**て9月6日（金）迄**にお申し込みください。

〈問い合わせ先〉

令和防災研究所 office@reiwabousai.info TEL (03) 6261-5180

日本防災士機構 TEL (03) 3234-1511 担当：橋本